

ライブスケジュール

1/30 (日) LIQUIDROOM ebisu **SOLD OUT**
CDでた PRESENTS MUSIC EVOLUTION 03 REGULAR ARTIST

2/23 (水) 渋谷O-EAST
DOPING-FUJI-SCHOOL

mini tour start
3/10 (木) 下北沢QUE ワンマンライブ

3/11 (金) 札幌ベッシーホール
fuzz maniax support by smart

3/15 (火) 新潟JUNK BOX mini
DOPING PANDA Tour 05 "CABARET GOLDEN NIGHT"

3/16 (水) 仙台MACANA
DOPING PANDA Tour 05 "CABARET GOLDEN NIGHT"

3/22 (火) 名古屋ell.FITS ALL
fuzz maniax support by smart

3/25 (金) 渋谷AX
fuzz maniax support by smart

3/26 (土) 福岡ビブレホール ワンマンライブ

3/28 (月) 京都 藤森 ワンマンライブ

3/29 (火) 心斎橋クラブクアトロ
倶楽部AKANEIRO:大坂

4/1 (金) 渋谷クラブクアトロ
倶楽部AKANEIRO vol.4

7/21 (木) 渋谷AX ワンマンライブ

詳しくは www.fujifabric.com
www.toshiba-emi.co.jp/capitol/

演出情報

2月2日: スペースシャワーTVにて「フジファブリック特番」QA決定!
1月27日+2月3日: TX(テレビ東京)「音神! GIG TV」にてフジファブリック特集!
2月2日+2月9日: TVO(テレビ大阪)「音神! GIG TV」にてフジファブリック特集!

その他、TV・雑誌・ラジオなどの最新露出情報は・・・
オフィシャルHP→fujifabric.com
CAPITOL HP→toshiba-emi.co.jp/capitol/ で更新中。

連載情報

CDでた「フジファブリックの学食ぶり放」
Linkaran (リンカラン) 「フジファブリック金澤ダイスケのフジ食位」

AKANEIRO RADIO

フジファブリック自主制作によるネットラジオ。
毎月1回更新、期間限定で視聴可能です。

<http://www.toshiba-emi.co.jp/capitol/fuji/>

基本、インターネット上にて毎月1回更新していますが
「銀河」発売月の2月に関してはインターネット上での更新はありません。
「銀河」に入っているCD-EXTRAに収録されているスペシャル映像
「AKANEIRO RADIO版「銀河」」にてお楽しみ下さい。
※、3月からは通常通りインターネットにて更新していきます。

問) 東芝EMI Capitol Music Co. 03-3587-9071
SMA Hit&Run 03-5414-7318

2005年2月2日発売
第4弾シングル-冬盤-

「銀河」



全2曲+CD-EXTRA TOCT-4835 ¥1,050
1. 銀河
2. 黒服の人
CD-EXTRA AKANEIRO RADIO版「銀河」完全収録

フジファブリック <春夏秋冬祭ル>

抽選で2,222名様にスペシャルCDをプレゼント!

■春盤「桜の季節」 ■夏盤「陽炎」 ■秋盤「赤黄色の金木犀」 ■冬盤「銀河」
上記4巻のシングルをそれぞれ購入した方の中から抽選で、フジファブリックスペシャルCDをプレゼントいたします。
(抽選日程: 2005年3月31日抽選開始/詳しくは商品ページをご覧ください)



第3弾シングル-秋盤- 2004年9月29日発売
TOCT-4781 ¥1,050

全2曲+CD-EXTRA
1. 赤黄色の金木犀 2. 虫の祭り
CD-EXTRA スタジオ版「赤黄色の金木犀」完全収録



第2弾シングル-夏盤- 2004年7月14日発売
TOCT-4737 ¥1,050

全2曲+CD-EXTRA
1. 陽炎 2. NAGISAにて
CD-EXTRA ライヴ版「陽炎」完全収録



第1弾シングル-春盤- 2004年4月14日発売
TOCT-4709 ¥1,050

全2曲+CD-EXTRA
1. 桜の季節 2. 桜の木、二つの傘
CD-EXTRA 映像版「桜の季節」完全収録



1st フルアルバム 2004年11月10日発売

フジファブリック TOCT-25519 ¥3,050

全10曲+CD-EXTRA <スクリーンセーバー>
1. 桜の季節<フルバージョン> 2. Y&PU 3. 陽炎
4. 迷って迷って 5. 灯りだけ光る 6. TOKYO MIDNIGHT
7. 花 8. サボテンレコード 9. 赤黄色の金木犀 10. 銀河

official HP <http://www.fujifabric.com>



発行 フジファブリック

フジファブリックの

第五号



フジファブリック第4弾シングル「銀河」のC/W「黒服の人」にちなんで(?)
今回のお題は「墓場まで持って行きたい物は何ぞや!」?
今回もまたメンバーそれぞれの個性溢れる答えが返ってきたことは言うまでもありません。ご覧下さい。

ならば
墓場まで!!

足立房文 Dr

——足立君の嫌いなクリスマスの季節だけど。
「クリスマスは僕と志村と大森さん（マネージャーさん）と、和風ファミレスに行っておどん食いました（笑）。しかも夜10時半には家に帰りました（笑）。夜、3人で新宿の街を車で走って、カップル眺めながら伊勢丹の前辺りを通って。さすがに虚無感に襲われました（笑）。去年、今年のクリスマス共に同じメンツで過ごしましたからね。ちなみに去年は朝までカラオケして、寿司とうどんのセットという豪華な感じで（笑）」

——自分の理想とするクリスマスってある？
「ありますよ、そりゃ。車に乗って相手を迎えに行き、パークハイアット41階の、コーヒー1杯1700円のラウンジで食事をして（笑）。人があんまりいない所であればどこでもイイんです。新宿伊勢丹の前も人がいなかったらムカムカしないんですけど（笑）」

——ロマンチックな思い出はないの？
「高校生の時、ディズニーランドにカップルで行ったっていうとこまではロマンチックだったんですけど、その帰りにフラれたっていう（笑）。“最後にイイ思い出を”って。だったら最初っから来るな！って（笑）」

——かわいそうに（笑）。この前の東芝のライブはどうだった？
「音響もイイし、ロックな空間じゃないですか。『ライブハウス溜池』みたいな感じで、一番イイ空間だと思いましたよ。この前の渋谷のクアトロはまあまあですね。いつもそうなんですけど、今日のライブは良かった！って、みんな酒飲みながら言ってますけど、帰ってからの反省してるんじゃないですかね。そう言えば今度、バンドスコアが出るんですよ。びっくりしますけどアルバム一枚分。スコアも出るし、男のファンももうちょいライブに来て欲しいですね」

——インタビューではよくしゃべるのに、ライブの時はしゃべらないよね。
「それは作戦で。楽屋で笑わせてライブではしゃべらない（笑）。僕は楽屋芸人なんです（笑）」

金澤ダイスケ Key

——東芝でのライブはどうだった？
「レコーディング・スタジオなのに、ライブハウスみたいな感じになるなんて思ってもみなかったです。スタジオに100人弱くらい入るなんてスゴイですね。音も良かったし。今年のライブだと、やっぱりワンマンは印象に残りました。自分の気持ちが入り込めたのは渋谷のクアトロでしょうね。自分が100%出せたし」

——逆に盛り上がりなかった所は？
「宇都宮ですね。実家からまあまあ近いんで、初めてウチの両親が来まして。演奏中に親が目の前にチラチラ見えて、演奏がボロボロでした（笑）」

——ファンからプレゼントってもらう？
「手紙関係はギターとボーカルに集中してますんで、僕はあんまりもらわないですね。一風変わった手紙やプレゼントはボーカルの方に集中して、僕はいたって健全なプレゼントばかり（笑）。雑誌で料理の連載をやっているんで、割と調味料をもらうことが多いんですよ。だからキッチンが調味料で埋まってるっていう（笑）。ありがたく使わせてもらってるんですけど、何故かアジア系の調味料ばかりもらってますよね（笑）」

——オリーブオイルとか欲しいよね。クリスマスとかに。
「オリーブオイル欲しいですね。今のクリスマスの浮ついた時期って好きなんですよね。ケーキにプレゼントって、はしゃぐみたいな。天体望遠鏡を親に買ってもらったこととか思い出しますね」

——イイご両親だねえ。好きな人からプレゼントをもらうんだったら何？
「あるんですよ。コノ財布なんですけど、小学6年生の時に買ったんです。当時の小学生にとって計り知れないくらい的高级なバーバリーの財布を。小6でバーバリーの店に入って買いに行っ（笑）。今でも持っていて、こんなにボロボロになっちゃってるんですけど、すごい物持ちイイですよ。で、いつも買おうとしてるんですけど、次は好きな人から財布をもらいたいっていうのがありまして……今に至るっていう（笑）」



志村正彦 Vo&G

——クアトロのワンマンすごい良かったよね。志村君も珍しくしゃべってたし。
「そうですね（笑）。普段はあんまりしゃべらないんですけど。でも、大阪も東京もお客さんがスゴイ盛り上がりくれたんで良かったです。渋谷のワンマンは今年のベスト。落着いて演れた所と突っ走って演れた所がちゃんとあって。終わった後に清々しい感じになったのはあの時のライブですね。東芝でのライブは100名くらいのお客さんの目の前ギリギリで演ったんでスゴイ緊張しましたが」

——金澤君から、志村君はファンから一風変わった手紙をもらうことが多いって聞いたけど。
「その人の日常生活が書いてあるだけの手紙だったりとか、ライブの感想文とかいろいろですね。でも、自分の予想してない所から反応があるとすごい嬉しいです。地方に行ってお客さんとしゃべった時に“ずっと来てくれるのを待ってたんです”って言われると来て良かったなあって」

——ところでクリスマスの良い思い出は？
「ない（笑）。バイトしかしてなかったですからね。みんなが休んでる時にノルマをこなすっていう（笑）。基本的に誕生日とかクリスマスは興味ないんですよ。お盆と正月は重要だけど。ちいちゃな頃にサンタクロースがいるのかなあと思って、外に靴下を干しといたら、次の日に小銭で500円とか入ってて（笑）。ウチの実家は自営業なんで、親もプレゼント買うヒマもなくて忙しかったんだらうなあって後から思いましたけど。誕生日もクリスマスも現金っていうのが多かったですね（笑）」

——逆にイイじゃん（笑）。今後フジファブリックって、どういうバンドになっていきたいのかなあ。
「どんどん引きこもっていききたいですね（笑）。軽い事はあんまりやりたくないんで」



加藤慎一 B

——今年のライブを振り返ってみてどう？
最近のライブは客席からの叫び声がスゴイけど。
「僕は全く言われませんが（笑）。ワンマンで言えば、大阪は逆にこっちが飲まれそうぐらい盛り上がりましてね。渋谷のクアトロと比べると、お客さんとの距離が近いから熱気ががんがん伝わってくるというか。東芝の中でやったライブも、お客さんが近くて緊張し過ぎちゃいましたね。ライブではお客さんと僕らが互いに楽しめる事がベストなんですけど、もっと踊らせたいなあとは思っています。まとも感をもっと強めると言うか、グルーヴをもっと気持ちイイ方向にもっていかうとは心掛けてます」

——ライブ終わった後にファンとしゃべったりする？
「物販とかではしゃべったりしますね。“今日のライブ良かったです”“ありがとうございます”とか。“寒いんですけど風邪などひかないように気をつけて下さいね”“ありがとうございます”とか（笑）」

——「ありがとう」しか言ってないじゃん（笑）。社交辞令？
「そんな事ないですよ。ファンの皆様とはいつもハート・トゥ・ハートですから（笑）。って言うか、ライブの時でも何でもファンの人と話すの恥ずかしいんですよ」



——仮にも元・応援団なんだから、加藤の男気精神をMCにも活かして欲しいなあ。
「活かせないですね（笑）。変なこと言ってるって思われるのもイヤだし」

——冬でも応援ってやってんの？
「甲子園が終わったら基本はあんまり応援しないで、後は相模部の応援とか。相模部の応援って、かっ飛ばせ！じゃないから、突き飛ばせ！だったのかなあ。興味なかったから覚えてない（笑）。ウチの高校の相模部には確か輪島がいたっていう。輪島の後輩です！って自慢できないですけど（笑）」

——今年のクリスマスは何してたの？
「鹿児島でライブをやって戻り日が24日だったんですけど、真直ぐウチに帰って大掃除を（笑）。で、大掃除やって疲れ果ててメシ食って寝ました（笑）」

山内総一郎 G

——クリスマスのイイ思い出ってある？
「勝手に良い解釈した女の子との思い出しか思い浮かばないですね（笑）。子供の頃は地球儀とか図鑑ばかりもらって。何を俺にそんな学問させたいのか分からなかったんですけど、途中でフト気付いたんですよ。俺がもらって喜んだフリするからやと。今でも親にめちゃくちゃ気遣ってたんですね。初めて仮面ライダーの子供らしいプレゼントもらった時は嬉しかった」

——東芝でのライブはどうだった？
「いつもの感じとは違うなって。ちゃんと聴いてくれるっていうのがお客さんの目で分かって緊張しました。アコースティックの曲もやったんですけど、その感触は良かったですね。でも、ワンマンが好きなんです。基本的に器材を片付けなくていいから（笑）。今年は気持ち良いライブはいっぱいあったんですけど、忘れちゃいましたね。今現在の方が良いから、前に良かったと思って今になって考えるとよくない」

——でもホントに人気出てきたよね。
「親父とかも広めてくれてるみたいで、『陽炎』はええわ、こりゃ売れるわとか言ってるし（笑）。大阪に帰ると必ず親に来てますからね。この前、加藤くんの親とウチの親が会ってましたけど、また、そうするとドラムの足立って変な奴が勝手にウチの親と仲良くなるんですよ（笑）。あの男はどこでも入り込んで来るんですよ」

——男のファンとの交流ってないのかなあ。
「握手の時にやたら強く握ってくる男の人とかいて、痛すぎるんで勘弁して下さいみたいな（笑）。でも凄く熱意は伝わりますよね。男の人からあんまり言われる事はないですね。前に新宿のタワーレコードで店員の人に話し掛けられた時は恥ずかしかったけど。“フジファブリックの方ですよ。今、ダブルポイントセールなんで、コレに記入してもらえればダブルになるんで”とか言われて、記入して（笑）。やった！これでダブルポイントや！って思って……情けなあ（笑）」



彼らのミュージシャンシップの高さを見せつけた奇跡的1stアルバム『フジファブリック』の熱も冷めやらぬまま、フジファブリックは第4弾シングル『銀河』aka 冬盤をリリース。ファンの皆様が富士山目指して初日の出暴走して1LL間に、フジファブリックは着実に名盤を作り上げてます。否応にも心の回転数を急上昇させる逞しいグルーヴが貴方を宇宙へと誘うでしょう。これぞフジファブリックの作法とも呼べる、魂に深く沈み込むディープな憂いも健在。各メンバーの演奏スキルの激しい凌ぎあいにも注目して聴いていただけたら手のシワとシワを合わせて幸せDEF。で、今回のブッチ・インタビューは、先日（年末）、東芝EMIのレコーディング・スタジオで行われたCD購入者特典レアライブの模様を振り返りつつ、2004年のライブを振り返る、ゆく年くる年な内容となっております。また、冬盤ってことで「冬の淡い思い出」も語ってもらいましたので併せてお楽しみ下さい。かしこ。

文・保母大三郎 / 写真・スージー / デザイン・柴宮夏希(nemo graph)

